

27. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 031037

臨床研修病院の名称： 岡谷市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
精神科	天野 直二	岡谷市民病院	事業管理者兼病院長	46	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2008 修了/日本精神神経学会専門医/日本老年精神医学会専門医/日本認知症学会専門医	岡谷市民病院臨床研修プログラム	4
小児科	高木 峰生	岡谷市民病院	副院長	39	○	VHJ 機構指導医養成講座修了/日本小児科学会専門医・指導医		4
整形外科	内山 茂晴	岡谷市民病院	副院長	36	○	研修医教育のためのワークショップ 修了/日本整形外科学会専門医/日本手外科学会専門医/日本骨粗鬆症学会認定医		4
外科	三輪 史郎	岡谷市民病院	市民病院長補佐	33	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2005 修了/日本消化器外科学会専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医/日本外科学会専門医・指導医/日本消化器病学会専門医・指導医/日本肝臓学会専門医		1、4

※ 「担当分野」欄には、様式 1 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

27. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 031037

臨床研修病院の名称： 岡谷市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	翠川 隆	岡谷市民病院	市民病院長補佐	34	○	諏訪・安曇地区医師卒後教育ワークショップ 2006 修了/日本循環器学会専門医/日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医/日本プライマリケア連合学会認定医・指導医		4
内科	立花 直子	岡谷市民病院	脳神経内科部長	30	○	諏訪・安曇地区医師卒後教育ワークショップ 2006 修了/日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医/日本神経学会専門医・指導医		2、4
外科	澤野 紳二	岡谷市民病院	外科部長	37	○	第 29 回新臨床研修指導医養成講習会修了/日本外科学会専門医		4
小児科	南雲 治夫	岡谷市民病院	小児科部長	30	○	諏訪・安曇地区医師卒後教育ワークショップ 2007 修了/日本小児科学会専門医・指導医/日本アレルギー学会専門医/日本リウマチ学会専門医		4

※ 「担当分野」欄には、様式 1 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

27. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 031037

臨床研修病院の名称： 岡谷市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
病理診断科病理（CPC）	石井 恵子	岡谷市民病院	病理診断科部長	38	○	信州大学医学部医学科教育ワークショップ 修了/日本病理学会病理専門医研修指導医/日本臨床細胞学会細胞診専門医		4
産婦人科	白川 貴士	岡谷市民病院	産婦人科部長	31	○	臨床研修指導者養成課程講習会修了/日本産科婦人科学会専門医		4
産婦人科	鈴木 靖子	岡谷市民病院	産婦人科医長	20	○	第8回JADECNM地域志向型指導医講習会修了/日本産科婦人科学会専門医/日本遺伝カウンセリング学会臨床遺伝専門医		4
内科	小林 信光	岡谷市民病院	呼吸器内科医長	17	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2012 修了/日本内科学会認定医/日本呼吸器学会専門医/日本呼吸器内視鏡学会専門医		4
内科	平山 二郎	岡谷市民病院	医師	47	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2005 修了/日本内科学会認定医/日本呼吸器学会専門医/日本環境感染症学会（ICD）		4

※ 「担当分野」欄には、様式1別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

27. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 031037

臨床研修病院の名称： 岡谷市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
麻酔科	清水 可方	岡谷市民病院	医師	47	○	第 157 回全自病臨床研修指導医講習会修了/ 日本専門医機構麻酔科専門医		4
外科	飯沼 伸佳	岡谷市民病院	医長	22	○	第 156 回全自病臨床研修指導医講習会修了/ 日本外科学会専門医/日本消化器外科学会 専門医		4
内科	佐藤 俊夫	岡谷市民病院	医長	17	○	第 158 回全自病臨床研修指導医講習会修了/ 日本内科学会認定医/日本循環器学会専門 医/日本心血管インターベンション治療学 会認定医		4
整形外科	田中 学	岡谷市民病院	医長	16	○	第 158 回全自病臨床研修指導医講習会修了/ 日本整形外科学会専門医		4

※ 「担当分野」欄には、様式 1 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

27. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 031037

臨床研修病院の名称： 岡谷市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	平松 邦英	岡谷市民病院	医師	44	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2007 修了/日本内科学会認定医・指導医/日本内分泌学会専門医/日本循環器学会専門医/日本糖尿病学会専門医・指導医		4
整形外科	春日 和夫	岡谷市民病院	医師	43	○	長野県医師会・長野県病院協議会「臨床研修指導医講習会」修了/日本脊椎脊髄病学会指導医/日本整形外科学会専門医/日本リハビリテーション医学会専門医/日本リウマチ学会専門医		4
リハビリテーション科	重松 理	岡谷市民病院	リハビリテーション科部長	33	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2008 修了/日本内科学会認定医/日本リハビリテーション医学会専門医		4
歯科口腔外科	秋田 大輔	岡谷市民病院	歯科口腔外科医長	12	○	第17回松本歯科大学病院指導歯科医講習会修了/日本口腔外科学会認定医		4
精神科	金子 稔	医療法人青雲会倉田病院	院長	27	○	平成16年度北信越地区精神科七者懇「臨床研修指導者講習会」修了		4

※ 「担当分野」欄には、様式1別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

27. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 031037

臨床研修病院の名称： 岡谷市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
産婦人科	金井 誠	信州大学医学部附属病院	教授	33	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2004 修了		4
産婦人科	小原 久典	信州大学医学部附属病院	助教	19	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2008 修了、日本産科婦人科学会専門医、母体保護指定医		4
産婦人科	布施谷 千穂	信州大学医学部附属病院	助教（診療）	21	○	信大病院を中心とした医師卒後教育ワークショップ 2015 修了、日本産科婦人科学会専門医		4
産婦人科	竹内 穂高	信州大学医学部附属病院	助教（診療）	12	○	指導医講習会（信大 WS2018）修了、日本産科婦人科学会専門医		4
産婦人科	宮本 強	信州大学医学部附属病院	准教授	27	○	指導医講習会（諏訪 WS2008）修了、日本産科婦人科学会専門医、母体保護法指定医、日本婦人科腫瘍学会、婦人科腫瘍専門医、がん治療認定医、令和元年度プログラム責任者養成講習会（臨床研修協議会）受講		4

※ 「担当分野」欄には、様式 1 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

27. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 031037

臨床研修病院の名称： 岡谷市民病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	増田 雄一	信州大学医学部附属病院卒後臨床研修センター	講師 副センター長	21	○	指導医講習会（信州蓼科 2014）修了、日本外科学会専門医、指導医、消化器外科学会専門医、プログラム責任者養成講習会修了（2018）		3.4
地域医療	木下 真理子	社会医療法人南信勤労者医療協会諏訪共立病院	医局長	26	×			3
地域医療	百瀬 芳隆	岡谷市訪問看護ステーション	地域医療支援部長	45	×	日本外科学会専門医		3

※ 「担当分野」欄には、様式 1 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。